

今月の特集

★4月20日部分日食
★CP+ 2023 注目の機材
★藤井 旭さんの活動を振り返る

TOPICS & 連載

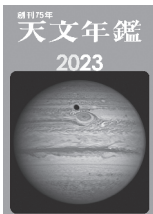
☆好評連載 星空撮影QUICKガイド
☆巻頭グラビア「月のある絶景」
◆今月の星空 / 今月の天体観測 ◆アストロニュース
◆月のある絶景 ◆天文学コンサイス ◆読者の天体写真
◆観測ガイド 他

天文ガイドホームページ

<https://www.seibundo-shinkosha.net/tenmon/>

書籍のご案内

天文年鑑 2023年版



2023年に起こる天文現象の予報と解説、2021年夏～2022年夏に起きた現象の観測結果をまとめた、天文ファン必携のデータ集。

天文年鑑編集委員会[編]
定価:1,320円(税込)

B6判・384頁 ISBN:978-4-416-52294-3

宇宙大航海時代

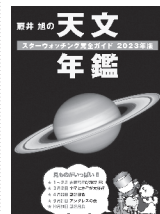


宇宙進出に求められる社会的視点を、かつて人類が海を渡り大陸を求めた大航海時代に類似性を見出し、新たな指針を探る一冊。

JAXA 宇宙大航海時代
検討委員会[編]
定価:4,180円(税込)

A5判・424頁 ISBN:978-4-416-52271-4

藤井 旭の天文年鑑 2023年版



2023年に起こる天文現象で見て楽しめる現象はもちろん、毎月の星空ガイドや流星群の見どころもついて、やさしく丁寧に解説。

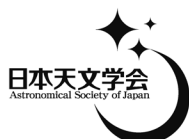
藤井 旭[著]
定価:990円(税込)

B6判・120頁 ISBN:978-4-416-52296-7

誠文堂新光社

<https://www.seibundo-shinkosha.net/>
〒113-0033 東京都文京区本郷3-3-11 TEL.03-5800-5780

●お求めはお近くの書店、ネット書店、または……
<ブックサービス> 0120-29-9625



インターネット 天文学辞典

公益社団法人 日本天文学会

天文・宇宙に関する 3,000 以上の用語を専門の研究者がわかり易く解説。登録不要・無料で、誰でも利用できる「進化する辞典」です。

MENU 天文学辞典 > 太陽系 > 惑星 > 火球

学習レベルで探す ▼
小学生
中学生
高校生
五十音で探す ▼
カテゴリで探す ▼
画像を見る ▼
動画を見る ▼

火球

学習レベル 高 太陽系 惑星

よみ方 かきゅう
英語 fireball
説明

流星のなかでも極めて明るいもの。流星と火球の境界にはさまざまな定義が繰り返されてきたが、2017年に国際天文学連合のF1委員会（流星、隕石、流星体リスト）が、関連分野の基本用語の定義や解説を採択し公表した。そこでは100 kmの距離での明るさがマイナス4等より明るくなったものを火球と呼ぶこととしている。火球では、通常の流星の消滅点である高度80 kmよりも低高度まで流星現象が継続することもある。火球は通常の流星よりも大きな流星（数cmから数10 cm程度）が欠けに突入したときと見られるもので、爆発的な現象が見られたり地上で音が聞こえたりすることがある。落下物として採取されることもある。

国際天文学連合のF1委員会による流星天文学の用語の定義と解説：
[https://www.iau.org/static/scientific_bodies/commissions/f1/meteordefinitions_approv](https://www.iau.org/static/science/scientific_bodies/commissions/f1/meteordefinitions_approv)

隕石落下の可能性あり 2020年7月2日...
後で見る 共有

2020年7月2日に東京上空に墜れた大火球。その破壊と軌道 (提供: KAGAYA)
https://youtu.be/Muk_XjDINcw

関連画像

国立天文台附属(1)体物観測所管内にて撮影されたメソール流星群(メソール)の流星(2013年5月13日21:30ごろ) (クレジット: NAOJ)
<http://www.oao.nao.ac.jp/2013/05/09/20>

ふたご座流星群に落ちた火球
流星群(流星) / 流星体(二次利用可) 観測地: 山形県鶴岡市 撮影日時: 2003年12月14日23時10分
<https://news.nao.ac.jp/phenomena/2>

特長

- 急速な発展を続ける天文学分野の用語を随時更新し、最新の情報を掲載
- 豊富なカラー画像や動画を使用しわかりやすく解説
- 研究者向けの専門用語から小・中学生向けの基礎的な用語まで幅広く網羅
- 学習レベルやカテゴリ別に検索できるので教材作りにも役立つ

インターネット天文学辞典

<https://astro-dic.jp/>



天文月報

投稿のご案内

天文月報では皆様からの投稿記事を随時募集しております。
本誌には下記等のようなコーナーがあります。奮ってご投稿下さい。

SKYLIGHT

最近注目されているテーマについて、一般読者を対象に広い視野からわかりやすくレビューする。

EUREKA

査読雑誌に掲載された論文、またはそれに相当する論文（博士論文など）に基づいて、最新の研究成果を一般読者にわかりやすく解説する。

天球儀

天文学に関連した様々な話題を、一般読者向けにわかりやすく紹介する。

特集

共通テーマの、SKYLIGHT、EUREKA、または天球儀相当の記事を、ある程度まとまった数連載する。

雑報

天文学に関連した様々な話題を紹介する。刷り上がり数ページ程度。

- ★これらのコーナーや特集へのご提案ご要望もお待ちしております。
- ★SKYLIGHT、EUREKA、天球儀は、本文・日本語要約文・英文要旨・参考文献・図表込み刷り上がり8-10ページ程度（1ページは約1,300文字程度）
- ★図、写真は刷り上がりサイズを最近の天文月報を参考に見積もって行数を算出して下さい。
- ★詳細は、天文月報オンライン(<https://www.asj.or.jp/jp/activities/geppou/>) およびその下の原稿執筆マニュアルをご参照ください。

☆投稿方法

- *アップローダによる投稿(推奨) https://www.asj.or.jp/jp/activities/geppou/author_submission/
ログインには、天文月報「月報だより」内に不定期掲載される「天文月報記事投稿用アップローダー」の記事にあるID/passwdをお使い下さい。
- *電子メールによる投稿 toukou@geppou.asj.or.jp
- *郵送による投稿

〒181-8588 東京都三鷹市大沢 2-21-1 国立天文台内 日本天文学会

天文月報編集委員会 TEL: 0422-31-5488

いずれもご連絡先 (Tel, Fax, E-mail) を添えてお送り下さい。